

令和7年度東京都中学校長会の会長の任に就かせていただきます、武蔵野市立第二中学校長の佐藤敏数です。4月24日に東大和市民会館ハミングホールで開催された「令和7年度東京都中学校長会定期総会・研究発表会」において堀越勉前会長から大任を引き継がせていただきました。まずは、堀越前会長の下、令和6年度は会員の皆様をはじめ多くの関係者の皆様の御理解・御協力により、本会の運営を進めることが出来ましたことに感謝申し上げます。

現在、公立学校を取り巻く状況は厳しいものがあります。生徒指導上の課題や人事管理上の課題など、私たちはこれまでも課題に真摯に向き合い、その解決に向けて力を注いできました。これらの各学校での実践を個々の実績に留めるのではなく、東京都中学校長会として共有することで多くの学校の財産となります。今年度も、前会長の「情報を力に変えて」との思いを踏襲し、会員の皆様の経営判断に役立つ情報提供・情報共有を柱として、各学校がより良い経営を目指すための研鑽と建設的な提案ができる一体感のある組織づくりを目指していきたいと思います。そして各学校の大きな声を背景に、関係諸機関とも連携し、課題の解決や状況の改善に向けた取組を進めていきます。一人の校長が抱える課題と悩みも、中学校長会で組織的に対応し、特に、地区ごとでは解決が難しいようなことについては、東京都中学校長会の全ての会員全員で、ともに悩み、考え、支え合っていく組織として運営していきたいと思います。

これからの一年間、本会の活動の充実に向けて、役員・理事とともに精一杯務めてまいりますので、609名の会員の皆様の御支援・御協力を賜りますよう、どうぞよろしく申し上げます。